

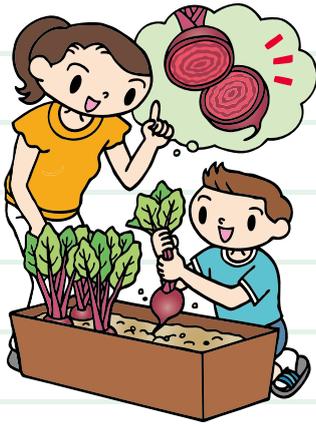
ビート (ヒユ科フダンソウ属)

ビートやホウレンソウはアカザ科に分類されてきましたが、DNAが決める新分類ではヒユ科になりました。

世界三大河川や世界三大通貨などといいますが、世界三大スープはボルシチ、フカヒレスープ、トムヤムクン、ブイヤベースの四つの中から三つに絞れないようです。

ロシア料理のボルシチは、ビートやタマネギなどの野菜と牛肉を炒めてからじっくり煮込んだスープです。日本ではビートの青果が入手しにくいいため、家庭の食卓に上ることは少ないです。

ビートがスーパーに並んでいなければ、自分で作りましょう。ビートの種はホームセンターや通信販売などで入手できます。栽培も簡単でベランダでもできます。ビートは冷涼な気候を好み、夏と冬は品質が悪くなるので、春と秋に種ま



きします。

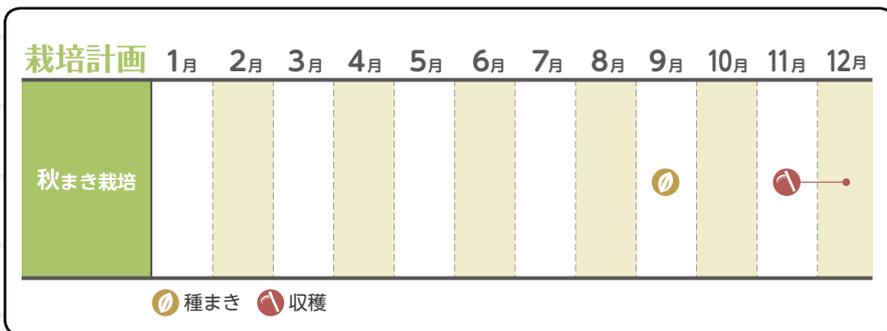
深さ15cm以上のプランターを日当たりの良い場所に置き、市販の培養土を入れます。種皮が堅いので、一昼夜水に浸すと発芽が良くなります。株間15cmで、1カ所に3〜4粒の点まきをします。種の2〜3倍の覆土をし、軽く鎮圧します。

ビートは多胚種子といって1粒の種から複数の芽が出ます。順次間引きして1本立てにします。追肥は1週間置きに1000倍の液肥を施します。水やりは朝方にし、夕方に土の表面が乾く程度にします。根が直径5〜6cmになったら抜き取り収穫します。収穫が遅れると肌が粗くなり、肉質も堅くなります。

真紅の根を輪切りにすると、断面は同心円状に彩られています。生のままサラダにすることもできます。

皮をむいて二〜四つに切ってからゆでると、ゆで汁が鮮紅色になります。スープや酢漬けなどにしますが、ゆで汁もダイコンやカブ、ミョウガなどの色付けにも利用できます。

『カチューシャ』や『ともしび』などのロシア民謡を歌いながらボルシチを煮込めば、よりいっそうおいしくなると思います。



JAグリーン津店が教える！
栽培のポイント！

JAグリーン津店 城博一

種まきから2カ月後に収穫できる成長スピードがポイント。栽培が簡単なので、初めての家庭菜園にオススメです。

《土づくり》

ビートは酸性土を極端に嫌うので、植え付けをする前には土に石灰を多めに混ぜ込んで中和させてください。

《注意する病気》

ビートがかかりやすい病気は灰色カビ病です。低温多湿の環境で起こりやすく、感染すると葉っぱが灰色のカビで覆われてしまいます。栽培に適した環境を作り、感染した葉っぱは順次摘み取って拡大を防ぎましょう。

《追肥》

収穫までの期間はとても短いですが、その間も肥料切れを起こさないようにするのがポイントです。間引きを行った時に、肥料を与えるようにします。収穫前の10日間は根っこが勢いづくので、必ず追肥するようにしましょう。



ハクサイ (アブラナ科アブラナ属)

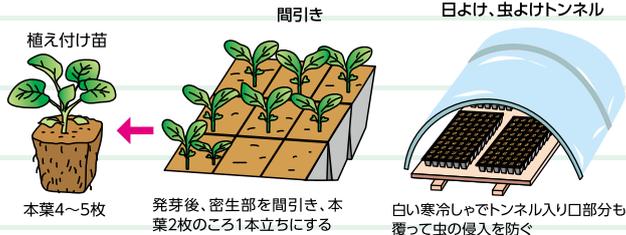
ハクサイの原産地は中国。日本に本格的に導入されたのは明治初年と意外にも新しい野菜です。生育適温は15〜20度の冷涼な気候で、寒さに強い冬の代表野菜です。

8月中旬〜9月上旬にまき、早生種で種まき後60〜70日、中生種で80〜100日で収穫できます。

【品種】漬物、鍋物用には大型の品種が主流ですが、小型品種もあります。年内取りは、早生品種の「晴黄65」（タキイ種苗）など、中生品種では、黄芯系の「黄ごころ85」（タキイ種苗）、「黄将」（カネコ種苗）など、また、重さ600gくらいの「娃娃菜」（トキタ種苗）、「タイニーシユシユ」（サカタのタネ）などがあります。

【苗作り】連結ポットなどに3〜4粒まき、途中、間引きをして1株にし、本葉4〜5枚の苗に仕上げます。ネットでトンネル状に覆うなどして、虫の侵入を防ぎます。

【畑の準備】植え付け2週間前までに1平方



m当たり苦土石灰100gを散布し、土とよく混ぜておきます。1週間前までに畝幅70〜80cm、深さ20cmの溝を掘り、溝1mにつき化成肥料（N-P-K 10-10-10）100gと堆肥1kgを入れ、土とよく混ぜて畝を作ります。ウイルス病を媒介するアブラムシの飛来を防ぐには、白や銀色の反射性マルチフィルムを使うと効果的です。

【植え付け】植え穴は50〜60cm間隔に掘り、畑が乾いたら穴に水やりをしておきます。植え付けの深さは、子葉の下までの深さになるようにし、株元の土を手でしっかり押さええます。

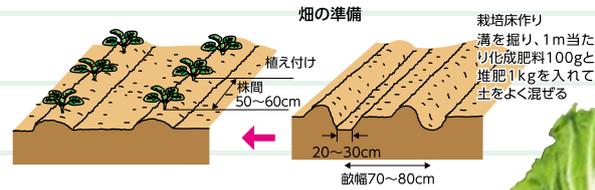
【追肥】本葉10枚のころ畝の肩に化成肥料を1株10gくらいまいて、株元に土寄せします。2回目はその20日後に通路にまき土寄せします。

【病害虫の防除】ヨトウムシ、コナガ、アブラムシなどが多く、オルトラン水和剤などで駆除します。病気の予防には、管理のときに葉を傷めないことですが、軟腐病では発病株を早めに除去し、広がりを防ぎます。

【収穫】結球の頭を押さえて、葉に緩みがなく、しっかりとしたら収穫時期です。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

m当たり苦土石灰100gを散布し、土とよく混ぜておきます。1週間前までに畝幅70〜80cm、深さ20cmの溝を掘り、溝1mにつき化成肥料（N-P-K 10-10-10）100gと堆肥1kgを入れ、土とよく混ぜて畝を作ります。ウイルス病を媒介するアブラムシの飛来を防ぐには、白や銀色の反射性マルチフィルムを使うと効果的です。



栽培計画	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
普通栽培 (早生)								●	●	●		
普通栽培 (中〜晩生)								●	●	●		

● 種まき ● 植え付け ● 収穫

JAグリーン 津店では

- 黄ごころ65 (タキイ種苗)
- 金将二号 (タキイ種苗)
- 晩輝 (タキイ種苗)

などの品種を取り扱っております。

農業PR隊長カツラギ通信は ホームページで配信中!!

農業PR隊長カツラギ通信 検索 みてね!

カツラギ PHOTO GALLERY